

4. 生涯学習課

(1) 令和5年度 生涯学習基本方針

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と第2期岡谷市教育大綱及び岡谷市学びの紡ぎ応援プラン(第6次岡谷市生涯学習推進計画)に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、こころ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「生涯学習 4つの重点」

1 生涯を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信により、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

2 青少年の健全育成

青少年の健全育成と自立を支援し、心豊かに成長できるよう、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

また、家庭や学校、地域との連携により、子どもたちの校外生活における問題行動の早期発見と非行防止活動を推進し、社会全体で青少年を支援していく機運の醸成に努めます。

3 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

4 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

岡谷市学びの紡ぎ応援プラン基本目標キーワード
自ら学ぶ 地域で活かす 未来へ紡ぐ

令和5年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

- ・ポストコロナ時代を見据えた新たな生涯学習活動の推進
- ・学びを活かす岡谷学による地域人材の育成
- ・子どもの読書習慣定着に向けた「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」の推進と新たな計画の策定
- ・美術考古館移転開館10周年記念事業 ～岡谷のお宝一挙大公開！～の実施
特別企画展「東京国立博物館にある岡谷のお宝展示」等と考古図録の作成
- ・地域総ぐるみによる文化財の適切な保存と積極的な活用
- ・新たな市史の編さんに取り組むための準備
市史編さん方法等の検討、基本方針(案)の作成等

(2) 生涯学習推進・公民館

① 重点目標

- 1 学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯学習を推進する。
- 2 地域課題や教育課題を明確にするとともに、市民の生涯学習へのニーズを把握し、学習内容や運営についてアイデアに富んだ催し、学級、講座、講演会等を開催する。
- 3 社会環境の変化に対応し、学習情報・子育て情報の提供や相談事業を推進する。
- 4 学習グループの活動を支援し、学習成果を発表する機会や場の提供をするとともに、学んだ力を活かせる指導者の発掘・育成に努める。

② 令和5年度重点施策

- 1 ポストコロナ時代を見据えた新たな生涯学習の推進
- 2 生涯学習に関する情報の積極的、効果的な発信
- 3 生涯学習活動センター、公民館、図書館、美術考古館及び文化施設や関係各課相互の連携強化

③ 岡谷市社会教育委員の会議

岡谷市社会教育委員の会議は、岡谷市教育委員会の行う社会教育行政に関する諮問機関として、広く各方面の見識と経験を反映させるため、社会教育法第15条及び岡谷市社会教育委員設置条例に基づき、平成9年4月に発足した。

※社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに一般公募の中から10人を教育委員会が委嘱し、任期は1期2年としている。社会教育委員の職務として、社会教育に関し教育長を通じ教育委員会に助言をするための社会教育に関する諸計画の立案や、会議を開いて教育委員会の諮問に応じて意見を述べることで、さらにそのために必要な研究調査を行う。また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることもできる。

岡谷市社会教育委員

(令和5年4月1日現在)

氏名	所属団体等	備考
◎ 小池修次	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員	平成31年度～
○ 橋爪誠	勤青ホーム元職員	令和3年度～
中島るみ子	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員 こどものくに元館長、更生保護女性会会長	令和3年度～
濱元氣	ファブスペースはなれ代表	令和3年度～
(新) 小松真友美	東堀区元公民館委員	令和5年度～
(新) 関島良治	少年愛護委員	令和5年度～
(新) 白木貴紀	湊小学校元PTA会長	令和5年度～
(新) 山岸みち子	地域活動	令和5年度～
(新) 丸山善行	生涯学習コーディネーター・子ども会	令和5年度～
(新) 五味隆	岡谷田中小学校校長(校長会代表)	令和5年度～

◎…会長 ○…副会長 任期＝1期2年 令和5年4月1日～令和7年3月31日

④ おかや子育て憲章理念の普及

制定から20年が経過した「おかや子育て憲章」の理念を普及すべく、おかや子育て憲章を具現化した冊子「成長樹（期）子育て実践ポイント」を、子育ての不安・悩み解消の参考にしてもらえよう母子手帳交付時や、民生児童委員の乳児訪問の際に配布するなど、効果的な普及啓発に取り組む。

⑤ 市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）

市民の生涯学習活動をより一層推進するため、市職員が直接地域に出向いて担当する業務を説明しながら、市民との交流と市政への理解を深めるとともに、まちづくり全般にわたる推進と市職員の研修・資質向上の機会ともしている。令和5年度は8部門91講座を登録し、メニューにない講座については「リクエスト講座」として対応する体制をとっている。

⑥ 生涯学習人材バンク「おかやマナビスタッフ」活用事業

専門的な知識や技術、技能等を持つ市民に、講師又はボランティアとして登録・名簿管理し、講師等を依頼したい人と登録者を仲介する。また、ボランティア登録をした方については、活動する際に、「学びのおかやサポート事業」の一環として、ボランティア保険に加入し、サポートを行っている。

⑦ 人権教育

1 人権の尊重

人権は、生命、自由、平等、幸福追求などについて、すべての人間がその尊厳に基づいて持っている、侵すことのできない固有の権利です。人権が尊重されるためには、権利についての理解を深めるとともに、権利の行使に伴う責任を自覚し、お互いの人権を認め合いながら生活し、人権が共存する社会づくりを進めることが重要であることから、平成8年3月、岡谷市民憲章の理念に基づき「人権尊重都市宣言」を掲げ、岡谷市の基本理念とし、市民一人ひとりがさらなる人権意識の高揚とかけがえのない存在として尊重される差別のない社会づくりのため、基本目標に沿った人権教育を推進する。

2 啓発の推進

(1) あらゆる場における人権教育の推進

ア 学校人権教育

- ・ 偏見や差別を正しく見抜く力を持つことができる教育を行う。
- ・ 児童生徒の身近な偏見や差別をなくすために、開かれた学級やともに生きる仲間づくりに努める。
- ・ 人権にかかわる授業研究、教職員研修の充実を図る。
- ・ 人権担当教諭の指導者としての資質の向上を図る。
- ・ 社会科教材として、副読本「あけぼの」の配本助成を行う。

イ 社会人権教育（幼稚園・保育園、学校、地域、企業）

- ・ 幼稚園、保育園における保護者を対象とした人権にかかわる家庭教育学級を実施する。
- ・ 小学校のPTA、児童を対象とした人権にかかわる家庭教育学級、講演会を実施する。
- ・ 生涯学習館等における各種学級の機会を捉えた人権教育講座を開催する。
- ・ 地域における人権にかかわる自主学習活動への支援・奨励を行う。

- ・市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）を活用する。
- ・企業担当者に対する人権学習支援・奨励、学習資料の提供を行う。
- ・企業担当者に対し人権教育指導者研修会への参加を奨励する。
- ・市職員研修における人権問題啓発用DVDの活用を促す。
- ・市新任職員に対する人権教育を実施する。

(2) 人権意識の啓発と教育活動の推進

- ・人権問題啓発映画・DVDの貸出し及びガイドブックの活用
- ・人権啓発リーフレットの活用

⑧ 生涯学習館・公民館の講座等（令和5年度）

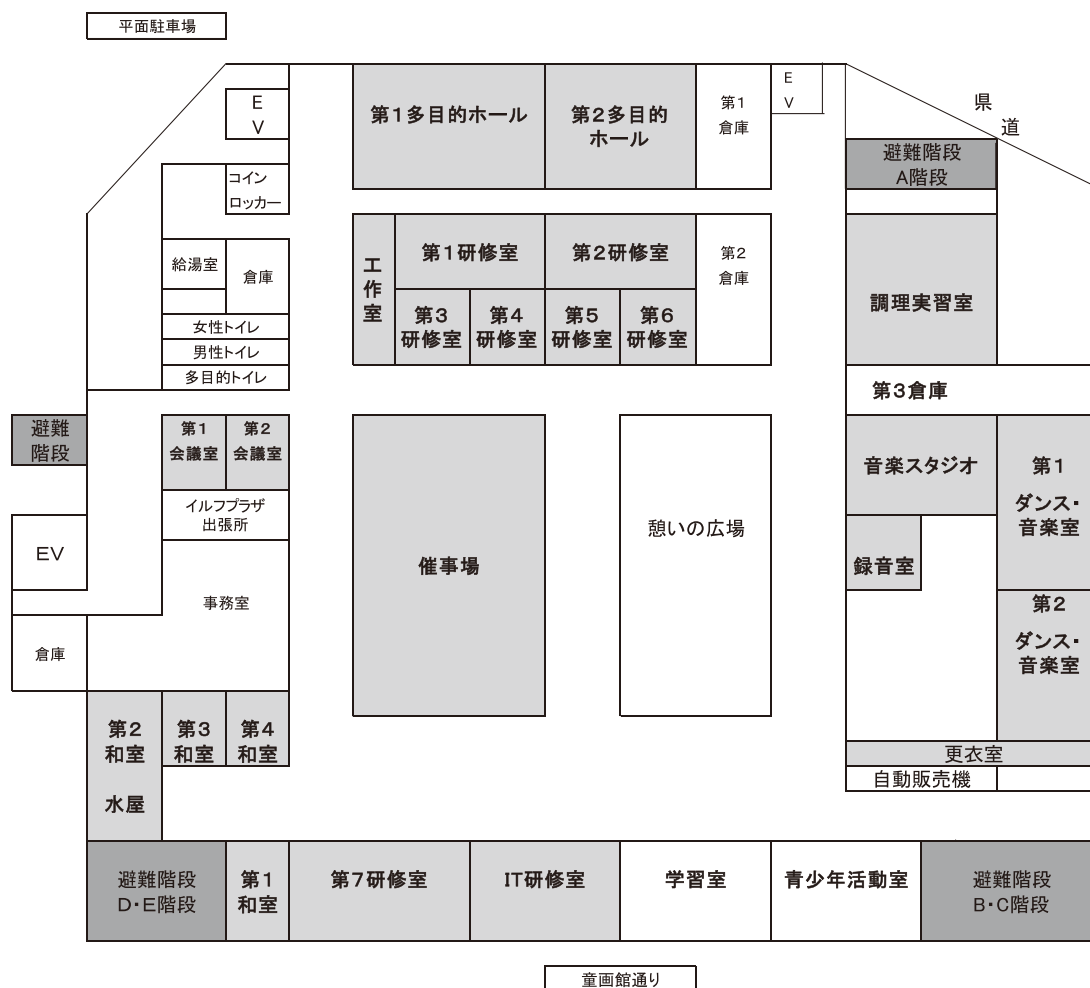
	事業名	事業内容	期間	備考
乳幼児の健全育成	輝く子育て支援学級	乳幼児を持つ父母が子育てについて学び、仲間づくりを行う。	5月 ～11月	生涯学習館16回 各公民館16回
	保育園・幼稚園 家庭教育学級	保育園・幼稚園児を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	4月 ～3月	各園1回程度
児童の健全育成	小学校 家庭教育学級	小学生を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	4月 ～3月	各校1回程度
	子ども学級 (キッズクラブ)	小学生が自然体験等を行うなかで、学び、仲間づくりを行う。	6月 ～12月	生涯学習館8回 各公民館1回
	親子講座 (世代間交流講座)	家族で一緒に学ぶことで、楽しみながら家族の絆を深めるとともに、世代間の交流を通して、文化の伝承を図る。	7月 ～3月	生涯学習館 1～2回
成人の学習	季節の教養講座	幅広い年齢層に、時宜に応じた魅力ある講座への参加を促すことにより、自発的な生涯学習活動の進展に資する。	4月 ～3月	生涯学習館 4期各2回
	生活講座等	生活に密着した知識や技術を学習し快適な生活づくりに役立てる。	随時	各公民館 1～3回
	生涯学習大学	大学の先生や専門家等を招き、関心の高いテーマに対して、やや高度なレベルの内容について学ぶ。	9月 ～3月	生涯学習館 3回程度
	若者向け講座	若い世代が新しい仲間と出会い、交流していく場を作る。	7月	生涯学習館 1～2回
	IT講座	誰もが、いつでもどこでもデジタル化の恩恵を享受できるように、初心者向けのスマホ講座を実施する。	6月 ～3月	生涯学習館7回 各公民館7回
高齢者の学習	いちい学級	社会生活における高齢者の在り方、熟年を迎えての生きがいについて学習するとともに新たな時代感覚を磨き健康で好ましい人間関係を醸成する。	5月 ～10月	生涯学習館16回 各公民館16回

人材育成	“岡谷学”講座	岡谷の日本遺産や史跡、自然、産業等を学び、その学びを地域へ還元し、後世へ伝承する人づくりに取り組む。	8月 ～11月	生涯学習館9回
	コレカラ岡谷	岡谷の歴史や文化を学び、その学びを活かし、地域へ還元する人材を育成する。	7月 ～11月	生涯学習館6回
読書活動	読書活動の推進	市立図書館から遠い地区の児童等が公民館図書室を利用することで読書の推進を図る。	通年	各公民館
人権教育	人権学習等	人権感覚を磨くとともにあらゆる差別をなくす実践力を培う。	通年	各学級に取り入れる
共催事業	共催事業	学習グループや活動団体等と共催事業を行うことにより市民参画の場と機会をつくり、学びの場を広げる。	通年	各館
学習成果の発表	ホリデイスクエア事業	施設の活性化とともに学習グループ、各種活動団体に発表の場と市民交流の場を提供する。	通年	生涯学習館
	ロビー展	各学習グループ、一般市民の学習の成果の発表の場を提供し学習意欲の向上を図る。	通年	生涯学習館 館内壁面展示 各公民館
	文化祭	学習成果の発表の機会として作品展部門、上演部門に関する芸術文化の振興を図るとともに、市民の連携と融和を図る。	10月 ～11月	4館合同開催
ボランティア育成	生涯学習活動及びボランティア活性化推進と活用	市民参画型・ボランティア育成型の講座により新しい学習形式を創出し、参加型の学習手法を生かした講座作りを推進し活用を図る。	通年	生涯学習館
学習グループの育成	学習グループの育成	各種学級・講座から発足したグループを育成し、学習活動への参加を通じてグループ相互の交流を図る。	通年	各館
分館活動	分館活動育成	地域に密着した公民館として、各分館に対し活動への助言等を行いながら育成を図る。	通年	各公民館
広報	広報活動	インターネット等も活用し、館の活動について広く市民に知らせる。	通年	各館

⑨ 施設

名称	所在地 ・ 建物	開館年月日等
生涯学習館 (イルプラザカルチャーセンター)	岡谷市中央町一丁目11番1号 イルプラザ3階 3,705.76㎡	平成15年3月21日開館
岡谷市湊公民館	岡谷市湊三丁目8番6号 鉄筋コンクリート2階建 585.77㎡	昭和24年12月1日 湊村役場内にて開館 昭和55年1月4日 現在地にて開館
岡谷市川岸公民館	岡谷市川岸中三丁目1番29号 鉄筋コンクリート2階建 733.60㎡	昭和23年4月11日 村の家として使用してきたものを公民館として開館 昭和53年4月1日現在地にて開館
岡谷市長地公民館	岡谷市長地柴宮二丁目15番26号 鉄筋コンクリート2階建 812.91㎡	昭和24年12月 長地村役場内にて開館 昭和56年4月1日 現在地にて開館

生涯学習館(イルプラザカルチャーセンター)案内図



⑩ 利用案内

1 生涯学習館

- (1) 開館時間 午前9時～午後9時30分
 (2) 休館日 毎月第2火曜日、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
 (3) 使用料

使用区分		午前9時から午後9時30分まで1時間につき	
		非営利	営利
生涯学習館	第1研修室、第2研修室	160	480
	第3研修室、第4研修室	110	330
	第5研修室、第6研修室		
	第7研修室	270	810
	第1多目的ホール	420	1,260
	第2多目的ホール	270	810
	調理実習室	520	1,560
	第1和室	270	810
	第2和室	220	660
	第3和室 第4和室	160	480
	第1ダンス・音楽室	630	1,890
	第2ダンス・音楽室		
	音楽スタジオ	220	660
	工作室	160	480
	第1会議室、第2会議室	110	330
	IT研修室	270	810
催事場	890	2,670	
備考	1 冷房及び暖房の設備並びに調理実習室において各テーブルの電気、ガス及び水道を使用した場合は、上記使用料のほか実費相当額を徴収する。 2 催事場の半面を使用するときの使用料は、その使用料の2分の1の額とする。 3 営利とは、使用者が入場料若しくは受講料金を徴収する場合又は営利目的で使用する場合をいい、非営利とは、営利以外の使用をいう。		

2 公民館

- (1) 開館時間 午前8時30分～午後9時30分（土・日は午前8時30分～午後5時）
 (2) 休館日 国民の祝日に関する法律に規定する休日、
 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
 (3) 使用料

	午前8時30分から午後9時30分まで1時間につき (円)
岡谷市湊公民館	実習室 160、会議室 270、学習室 320、和室 110、講堂 630

岡谷市川岸公民館	講義室 160、実習室 220、第一会議室 220、第二会議室 160、 学習室 320、和室 110、講堂 840
岡谷市長地公民館	講義室 220、実習室 270、第一会議室 270、第二会議室 320、 学習室 420、和室 160、講堂 890
備考	1 冷房及び暖房の設備並びに実習室を使用して料理のため電 気、ガス、水道等を使用した場合は、上記使用料のほか実費相 当額を徴収する。 2 酒類を使用する場合は、各使用料の5割増とする。

⑪ 利用状況（令和4年度）

1 生涯学習館

	生涯学習館主催	学習団体	市役所関係	営利団体	非営利団体	その他	合計
件数	499	1,573	238	917	1,348	393	4,968
人数	5,710	10,942	2,559	8,489	9,426	6,874	44,000

2 湊公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件数	89	238	31	19	2	379
人数	910	2,049	311	341	33	3,644

3 川岸公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件数	57	378	70	12	65	582
人数	731	2,785	650	207	1,044	5,417

4 長地公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件数	86	811	47	5	546	1,495
人数	1,186	8,756	537	45	4,874	15,398

(3) 青少年

① 重点目標

- 1 『おかや子育て憲章』の理念に基づき、「地域の子どもは地域で育てる」ため、子どもと親がともに成長できるよう子育て支援の推進を図る。
- 2 青少年育成関係団体や関係機関と連携・協働し、青少年が健全に成長するための環境づくりの向上に努める。

② 令和5年度重点施策

- 1 二十歳を祝う会開催事業
- 2 青少年活動育成支援事業
- 3 環境浄化・青少年非行防止活動事業
- 4 塩嶺野外活動センター管理事業

③ 主な事業

- 1 子ども会育成会活動
 - (1) 地域で子どもを育てるための中心的組織である岡谷市子ども会育成連絡協議会と協力して、子どもの健全育成を図る事業を進める。
 - (2) 地区子ども会活動の推進を図るため、地域リーダー育成研修会等を行い、指導者や育成者の養成に努め、子どもの自主性や協調性を育む活動を実施する。
 - (3) 中高生ボランティアで組織する岡谷市リーダーズ倶楽部*が各種事業を企画運営し、参加した小中学生を指導・引率し、普段の生活では体験・経験できない野外体験活動等を通じて自主性や協調性を育む。

※令和5年度岡谷市リーダーズ倶楽部部員数 10名

令和5年度の主な事業

事業名	事業内容
わんぱくアドベンチャー	年齢の異なる子どもたちが、市外の少年自然の家に宿泊しながら生活し、家庭や普段体験できない活動を通じて仲間づくりをする。
通学合宿	平日に学校が終わって自宅に帰るのではなく、野外活動施設で年齢の異なる子どもたちが一緒に生活体験をすることにより、仲間づくりや人とのふれあいを深める。
少年スポーツ大会	中学生が地区別対抗のスポーツ大会を通じて、地域の仲間と関わり仲間意識を養う。
岡谷市リーダーズ倶楽部活動	中学生・高校生のボランティアグループとして、野外体験活動、奉仕活動などを通じて、地域の小中学生のリーダーとしての自己研鑽、資質の向上を図る。
地域リーダー育成研修会	“子どもの手による子ども会づくり”の実現に向けて、各地区において子どもたちが中心となって様々な行事が開催できるようにするため、地区子ども会育成会の指導者や育成者を対象に研修会を6月に開催する。
「子ども会だより」の発行	各地区の子ども会育成会活動の様子などを掲載し、市民に子ども会育成会活動について理解を深めてもらうことを目的として3月に全戸配布する。

2 夏休み子ども交流事業

姉妹都市の東伊豆町と岡谷市の小学5・6年生が、自然体験や野外活動を通じて交流し、両市町の絆を深めるとともに、子どもたちの協調性や人間性を養う。

平成21年度より隔年で行き来しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催となる。引き続き、岡谷市子ども会育成連絡協議会の協力を得て、東伊豆町にて実施する。

- ・期 日 8月3日(木)・4日(金)
- ・場 所 静岡県東伊豆町
- ・参加者 市内の小学5・6年生、東伊豆町小学5年生
- ・協力参加 岡谷市リーダーズ倶楽部

3 岡谷市少年愛護センター

- (1) 青少年の健全育成及び非行防止を図るため、教育委員会生涯学習活動センターに設置。
- (2) 市長から委嘱された85名の少年愛護委員が市街地等をパトロールして、少年の非行防止や環境浄化活動を行っている。
- (3) 令和4年度の愛護パトロール活動状況

実施日数				従事した愛護委員人数				声かけした少年の延べ人数
午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計	
3日	34日	42日	79日	7人	96人	117人	220人	21人

4 岡谷市青少年問題協議会

岡谷市青少年問題協議会条例に基づき、青少年の補導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な重要事項を調査審議することや、総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係行政機関及び関係団体相互の連絡調整を図ることを目的として設置している。

「青少年の健全育成」という同じ目的で活動する関係行政機関や、青少年関係団体相互の情報共有や、課題協議の場とする。

○岡谷市青少年問題協議会委員名簿 (任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日)

(1) 関係行政機関の職員

氏 名	団 体 名 等	備 考
吉村 和芳	諏訪公共職業安定所岡谷出張所	所長
中島 優一	岡谷警察署 生活安全課	課長
血脇 秀明	諏訪地域振興局	副局長
山口 圭子	諏訪児童相談所	所長
濱 元氣	岡谷市社会教育委員の会議	
宮坂 享	岡谷市教育委員会	教育長
林 秀昭	岡谷市子ども総合相談センター	センター長

(2) 学識経験者

氏 名	団 体 名 等	備 考
吉池 繁夫	岡谷市区長会	上浜区
竹村 安弘	岡谷地区保護司会	
今井 千枝	岡谷市民生児童委員協議会	
河西 稔	岡谷市社会福祉協議会	
藤森 東	小学校校長会	湊小学校
松澤 和憲	中学校校長会	岡谷西部中学校
清水 哲	高校校長代表	岡谷工業高等学校
花岡 毅	小学校PTA連合会	川岸小学校
宮澤 貴広	中学校PTA連合会	岡谷北部中学校
岡田 愛美	高校PTA連合会	岡谷東高等学校
押野 昌俊	岡谷市子ども会育成連絡協議会	
伊藤 和歌子	岡谷市女性団体連絡協議会	ガールスカウト長野県第10団
鮎澤 要一	岡谷市少年愛護協議会	
宮坂 宏子	公益財団法人 岡谷市スポーツ協会	
西路 美智子	岡谷市更生保護女性会	
両角 陽子	岡谷少年警察ボランティア協会	
薩摩 建	岡谷労務対策協議会	
徳武 亮太	岡谷市保育園保護者会連合会	
川瀬 勝敏	児童養護施設 つつじが丘学園	

5 令和5年二十歳を祝う会開催事業

期 日： 令和5年1月8日（日）（*成人の日の前日、日曜日）

会 場： 岡谷市文化会館（カノラホール）

対 象： 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で本人又は親等が
市内に在住する人

対 象 人 数	参 加 人 数	参 加 率
570人	376人	66.0%

6 令和6年二十歳を祝う会開催事業

期 日： 令和6年1月7日（日）（*成人の日の前日、日曜日）

会 場： 岡谷市文化会館（カノラホール）

対 象： 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人で本人または親等が
市内に在住する人

7 岡谷市塩嶺野外活動センター

来館者が、自然の中での野外活動や宿泊活動を通じて、豊かな情操と心身の健全育成を図るための「生涯学習施設」として運営している。

また、キャンプ場やマレットゴルフコースなどは、市外、県外からの利用者も多く、自然に親しむことで心身のリフレッシュを図る「レクリエーション施設」としても利用されている。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で利用者は減少しているが、“ポストコロナ”となる中で、コロナ禍前以上の利用促進を図る。

【施設概要】

名 称	岡谷市塩嶺野外活動センター（開設期間：5月1日～10月31日）	
位 置	岡谷市 10016 番地 1	
概 要	センターハウス 着工：昭和 56 年 2 月 竣工：昭和 56 年 7 月 シャワー棟 着工：平成 3 年 5 月 1 日 竣工：平成 3 年 7 月 2 日	
構造及び 使用区分	センターハウス	構造 鉄筋コンクリート造り 2 階建 1 階 事務室、ホール、広間、和室、管理人室、炊事室、 物置、便所（男・女） 2 階 広間 1、和室 2、物置、便所（男・女） シャワー棟 鉄筋コンクリート造り平屋建
	炊事場	構造 木造平屋建
	屋外便所	構造 木造平屋建 2 棟
	その他	キャンプ場、広場、マレットゴルフコース 18 ホール
床面積	センターハウス	1 階 280 m ² 2 階 280 m ² 計 560 m ² シャワー棟 36 m ² 機械室 6.38 m ²
	炊事場	48.60 m ²
	屋外便所	29.64 m ²
	倉庫	32.40 m ²

【使用料金体系】

区 分		市内高校生 以下	市外高校生 以下	市内 一般	市外 一般
センターハウス使用料	1人日帰り	無 料	220 円	320 円	520 円
	1人1泊	無 料	1,570 円	1,570 円	2,100 円
キャンプ場 使用料	日帰りキャンプ	1 日	520 円（10 人まで）※1		
	宿泊キャンプ	1 泊 1 張	780 円※2		
	※1 日帰りキャンプで、10 人を超えて使用する場合は、10 人増すごとに 520 円を 加算する。 ※2 貸出用テントを使用する場合は、上記金額にそれぞれ 1 張 780 円を加算する。				
シーツ等使用実費	1 人	220 円			
シャワー使用実費	1 回	110 円			

(4) 図書館

① 重点目標

- 1 市民及び地域住民の読書活動の支援・推進
- 2 適切な資料の収集及び活用と情報の提供
- 3 誰もが利用しやすい図書館運営

② 令和5年度重点施策

- 1 第3次岡谷市子ども読書活動推進計画の推進及び第4次岡谷市子ども読書活動推進計画の策定
- 2 家庭での読書活動の支援
- 3 図書館活用の促進
- 4 郷土資料及び視聴覚資料の充実
- 5 読書活動ボランティア団体、地元企業との協働

③ 施設

- 1 名称 市立岡谷図書館
- 2 所在地 岡谷市本町四丁目1番39号
- 3 開設 昭和20年4月1日（昭和54年9月8日現在地で開館）
- 4 建物 鉄筋コンクリート2階建一部地階
敷地面積 4,090.22㎡
建築面積 1,199.04㎡ 延床面積 1,942.71㎡

④ 利用案内

- 1 休館日
 - (1) 月曜日。ただし、この日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときを除く。
 - (2) 休日の翌日。ただし、この日が休日、土曜日又は日曜日に当たるときを除く。
 - (3) 年末、年始（12月28日から翌年1月3日まで）
 - (4) 特別整理期間（9月1日から10月31日までのうち10日間）
 - (5) 資料整理日（毎月最後の金曜日。ただし、この日が休日に当たるときは、その前日）
- 2 開館時間 午前10時～午後7時
- 3 館内閲覧 開架式（自由選択）
- 4 館外閲覧 図書（録音資料も含む）は10点以内、映像資料3点以内 貸出期間2週間
- 5 インターネットによるサービス
 - (1) 諏訪地方公共図書館情報ネットワーク“すわズラ～”による本の検索及び予約
 - (2) 公式ツイッターによる情報発信

⑤ 蔵書冊数等（令和5年3月31日現在）

総蔵書冊数 234,659冊 ※（ ）うち寄贈数

分類	蔵書冊数		受入冊数		除籍冊数
	冊	構成比	冊	構成比	
0 総記	5,039	2.9	122 (22)	2.5	18
1 哲学	5,874	3.3	119 (27)	3.3	6
2 歴史	14,827	8.4	347 (98)	9.4	117
3 社会科学	20,827	11.8	369 (93)	10.1	265
4 自然科学	7,432	4.2	281 (30)	7.7	272
5 技術	7,403	4.2	172 (0)	4.6	64
6 産業	4,641	2.6	131 (17)	3.6	13
7 芸術	12,066	6.8	200 (51)	5.5	8
8 言語	1,750	1.0	25 (2)	0.7	95
9 文学	43,185	24.5	715 (231)	19.4	1,138
外国語	64	0.1	32 (29)	0.9	0
大活字	691	0.4	0 (0)	0.1	0
コミック	2,785	1.6	127 (103)	3.5	165
児童	49,637	28.2	1,059 (68)	28.7	776
小計	176,221	100.0	3,699 (771)	100.0	2,937
団体貸出用	4,180		189 (0)		77
公民館図書室	20,870		557 (0)		368
紙芝居	1,271		2 (0)		0
保育園・幼稚園 親子文庫	32,117		725 (0)		1,212
合計	234,659		5,172 (771)		4,594

再掲	区分	蔵書冊数	受入冊数	除籍冊数
		郷土	17,288 冊	297 (232) 冊
	点字	633 冊	2 (2) 冊	0 冊
	洋書	1,741 冊	36 (33) 冊	0 冊
	地区公民館図書室	蔵書冊数	受入冊数	除籍冊数
	湊 公民館	6,814 冊	193 (0) 冊	304 冊
	川岸 "	5,848 冊	180 (0) 冊	64 冊
	長地 "	8,208 冊	184 (0) 冊	0 冊
	合計	20,870 冊	557 (0) 冊	368 冊

⑥ 利用状況(令和4年度)

1 館外貸出利用状況

区 分	貸 出 冊 数		利用者別貸出冊数		登録者数	
		内児童図書	中学生以上	児 童		内児童
本 館 計	冊 184,223	冊 73,145	冊 148,131	冊 36,092	人 32,678	人 1,521
個人貸出	161,670	66,577	125,578	36,092		
団体貸出	6,379	2,919	6,379		—	—
相互貸借	16,174	3,649	16,174			
湊 公民館	1,386	1,382	834	552	533	43
川岸公民館	3,116	3,073	1,365	1,751	757	80
長地公民館	4,372	4,222	1,136	3,236	788	80
保育園・幼稚園 親子文庫	37,336	37,336	4,840	32,496	—	—
合 計	230,433	119,158	156,306	74,127	34,756	1,724

※ 個人貸出の内、視聴覚資料利用数 4,984点

(内訳: ビデオ 11点、DVD 3,603点、カセット 98点、CD 1,272点)

※ 保育園幼稚園親子文庫: 市内全保育園・幼稚園の親子文庫へ絵本を配本している。

2 団体貸出利用状況(本館)

区 分	回 数	貸出冊数	区 分	回 数	貸出冊数
学校・学級文庫	—	5,974 冊	生涯学習活動センター	1 回	1 冊
保育園・幼稚園(3園)	13 回	86 冊	スポーツ振興課	1 回	2 冊
読み聞かせボランティア 団体(1団体)	12 回	25 冊	工業振興課	3 回	31 冊
こどものくに	1 回	26 冊	デパート・穂乃家	5 回	188 冊
イルフ童画館	1 回	1 冊	ケアハウス高尾	1 回	4 冊
蚕糸博物館	3 回	9 冊	諏訪湖畔病院	5 回	32 冊
			合 計		6,379 冊

3 学校図書館との連携

(1) 岡谷図書館ポスト・教職員リクエスト利用状況

小学校

(冊)

	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	計
返却	0	2	5	37	41	27	6	118
リクエスト	0	0	13	49	10	0	180	252
計	0	2	18	86	51	27	186	370

中学校

(冊)

	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部	計
返却	1	35	0	13	49
リクエスト	3	0	0	38	41
計	4	35	0	51	90

(2) 学級文庫「おかやとしょかんアネックス」利用状況

	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	計
貸出冊数	600	600	480	240	540	540	600	3,600
配架学級数	4	4	4	4	2	7	6	31

- ・小学1・2年生全学級へ学級文庫として配架
- ・令和4年3月1日から上の原小学校3～6年生全学級へ拡充

4 相互貸借内訳

図書館名	貸出	借受	図書館名	貸出	借受
諏訪市図書館	4,076冊	3,553冊	富士見町図書館	2,285冊	2,840冊
信州風樹文庫	1,218冊	18冊	原村図書館	1,779冊	1,978冊
茅野市図書館	3,322冊	2,148冊	諏訪地域以外の 県内図書館	60冊	133冊
下諏訪町立図書館	3,426冊	2,482冊	県外図書館	8冊	12冊
			合計	16,174冊	13,164冊

⑦ 令和5年度事業概要

事業・行事名	期間または回数	内容
おはなしの森	毎週土曜日	読書活動ボランティア・図書館職員による語り、絵本の読み聞かせ、紙芝居等
ちいさなおはなしの森	毎月第3火曜日	図書館職員による乳幼児向けの絵本の読み聞かせ、パネルシアター、手遊び等
日曜日のちいさなおはなしの森	6/25 8/27 12/24 2/25	読書活動ボランティア・図書館職員による語り、絵本の読み聞かせ、紙芝居等
夏休み特集おはなしの森	8/2	戦争の絵本の読み聞かせ、諏訪地方の伝説民話
こわ〜いおはなしの森	8/5	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等
クリスマス特集おはなしの森	12/23	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等
ぬいぐるみのおとまり会	11/18～11/19	お気に入りのぬいぐるみによる図書館宿泊、おはなし会、図書館探検等
としょかん子ども読書まつり	10/28～10/29	「文化の日」に近い日曜日に、岡谷の子どもたちが本とふれあい、親しむ場を設ける
子ども工作教室（夏・冬休み）	7/29 2/24	図書館の本を教材とした工作等
としょかんキッズ・職場体験（図書館職員体験）	8/2～8/4	小学校4年生～高校生による図書館職員体験
ファーストブックプレゼント事業	毎月	9～10か月児健診時に絵本をプレゼント
ファーストチョイス（セカンドブック）事業	毎月・随時	3歳児健診時に引換券を配布し、オリジナル図書館利用カードにより本を借りる体験に繋げる

うち読でエコ読	通年	毎月第3日曜日（家庭の日）を「うち読でエコ読の日」として家庭でテレビ等を消して読書の時間をつくり、読書を通じて家族のコミュニケーションを図る取り組みの提唱
学校図書館との連携	随時	市内小中学校に「市立図書館ポスト」を設置し市立図書館で借りた本を学校図書館で返却できる物流ルート。学校教職員からのリクエストや、市内1・2年生の全学級に学級文庫として「おかやとしょかんアネックス」を設置し、児童・生徒が本を身近に感じられる環境の整備
はつらつ来（らい）ぶらり	随時	高齢者の図書館利用を促進するため、シニア世代の関心が高い図書コーナー設置
まちかど図書館	通年	市民から受けた寄贈本や、図書館のリサイクル図書を市内公共施設等に置き、いつでもどこでも本が身近にある読書によるまちづくりを推進
図書館 de 講座	5/27～6/29 5/27～6/29 5/27～6/29 7/1～7/27 7/1～7/27 7/29～8/24 8/26～9/28 8/26～9/28 8/26～9/28 8/26～9/28 9/30～10/26 10/28～11/23 2/23～3/28	各課との連携による特設コーナーの設置 ・食育月間（健康推進課） ・男女共同参画週間（地域創生推進課） ・水道週間（水道課） ・岡谷市防災の日（危機管理室） ・地球温暖化問題（環境課）① ・地球温暖化問題（環境課）② ・下水道の日（水道課） ・健康増進月間・食生活改善普及運動（健康推進課） ・自殺予防週間（健康推進課） ・世界アルツハイマー月間（介護福祉課） ・里親月間・里親の日（子ども課） ・児童虐待防止推進月間（子ども課） ・自殺対策強化月間（健康推進課）
読み聞かせ講座	7/9	長野県図書館協会・市立岡谷図書館主催 「みんなのために、自分のために、読み聞かせを一度やってみませんか」 講師：宮坂 米子先生
関係団体事業	（読書サークル協議会）	
リサイクル本配布事業	9/下旬（予定）	除籍本をリサイクルし、市民に提供

(5) 美術考古館

① 重点目標

- 1 美術作品及び考古資料等の展示及び案内の充実
- 2 ワークショップの開催等による学習活動の推進
- 3 学校との連携・利用促進
- 4 市民ギャラリー・交流ひろば等の利用促進
- 5 資料の収集・整理・保存・調査研究・活用
- 6 施設の適切な維持と管理
- 7 周辺文化施設や商店街等との連携

② 令和5年度重点施策

- 1 美術特別企画展 市立岡谷美術考古館移転開館10周年記念
「SAORI KANDA in OKAYA “龍と女神と絹の道”
諏訪湖の龍に誘われ女神がひらく芸術展」
- 2 考古特別企画展 市立岡谷美術考古館移転開館10周年記念
「天王垣外遺跡の勾玉・管玉～東京国立博物館から115年ぶりの里帰り」
- 3 考古企画展 「岡谷の大地を知り諏訪盆地の成り立ちを考えよう」
「長野県宝土器展」
- 4 アーティスト育成展
- 5 魅力あるワークショップ
- 6 縄文時代復元家屋の活用
- 7 移転開館10周年記念として収蔵美術作品を一堂に公開展示
- 8 「岡谷市内小学校児童版画展」など学校と連携した企画展の開催
- 9 きつね祭り等の周辺文化施設や商店街と連携したイベントへの参加

③ 施設

市立岡谷美術考古館

所在地	岡谷市中央町一丁目9番8号
開館年月日	昭和45年11月3日
建物	鉄筋コンクリート3階建 1,238.85㎡
備考	昭和47年12月1日 登録博物館として県教育委員会登録 平成25年11月3日 現在地に移転・開館

④ 利用案内

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたる時は開館する）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 2 開館時間 午前10時～午後6時
- 3 入館料 一般おとな（高校生以上） 370円 こども（小中学生）160円
団体（10名以上）おとな 260円 団体こども 110円
ただし、特別企画展開催中は特別料金
共通入館料（美術考古館、イルフ童画館、蚕糸博物館、旧林家住宅、旧渡辺家住宅）

区分	2館共通券	3館共通券	5館共通券
一般	660円	920円	1,120円
高校生	610円	710円	920円
中学生	310円	510円	610円
小学生	310円	360円	410円

年間券（おとな） 1,050円

ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料

⑤ 資 料 (令和5年4月1日現在)

1 美術関係資料

作 家 名	石膏	セメント	大理石	ブロンズ	木彫	テラコッタ	調製用粘土	デッサン	日本画	油彩画	水彩画	水墨画	中国画	工芸	書	版画	複製画	造形資料	刀剣	その他	計
武井直也	50	1	6	58		1		1		3											120
武井 斌	12		1	12	1			1													27
小口節三	9			10	1	1															21
清水多嘉示				8				1													9
大和作内				2																	2
北村西望				1																	1
洞沢今朝夫					1																1
高橋貞一郎								1		25											26
高橋靖夫								3		35											38
山田郁夫								3			18										21
宮原麗子								4		24											28
宮原むつ美										6											6
杉原元人									1												1
伝狩野芳崖									1												1
宮坂巴堂									1												1
岸 竹堂									1												1
安藤耕斎									1												1
川崎春彦									1												1
花岡哲象									13												13
野村千春										129											129
田中隆夫										23											23
織田昇								1		47											48
志村一男										9											9
篠原昭登										2											2
中村一郎										2											2
西岡瑞穂										1											1
堀内唯生										29											29
松井 緑										1											1
辰野登恵子								1		3						10					14
宮坂昭吉										4											4
小平 鼎										12											12
東郷青児										1											1
早出守雄											30										30
林 勇											1										1

2 考古関係資料

種 類	縄文時代	弥生時代	古墳時代以降	計
	点	点	点	点
土 器	1,706	759	2,543	5,008
土 製 品	1,136	95	579	1,810
石 器	16,043	465	33	16,541
金 属 器	0	9	853	862
レ プ リ カ	2	0	0	2
計	18,887	1,328	4,008	24,223

・八幡一郎関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数	種 類	点 数
著 書	96	歴 史 一 般	92	美 術	26
考 古	121	遺 跡 地 図	48	雑 誌 類	132
民 族	154	辞 典 類	119	そ の 他	120
民 俗	60	報 告 書	56	計	1,024

3 民俗関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数
衣 ・ 食 ・ 住	920	民 俗 知 識	88
生 産 生 業	383	民 俗 ・ 芸 能 ・ 娯 楽 ・ 遊 戯	87
交 通 ・ 運 輸 ・ 通 信	59	人 の 一 生 (通 過 儀 礼)	18
交 易	78	年 中 行 事	10
社 会 生 活	48	そ の 他	45
信 仰	12	計	1,748

⑥ 利用状況 (令和4年度)

1 全入館者数 (開館日数 294日)

※令和4年4月1日～令和5年3月31日

個 人		団 体		年間券 (販売数)	共通券	減 免 割 引 入 館 者	小中学生 等 無 料 入 館 者	入館者 合 計	入館料 合 計
高校生 以 上	小中学生	高校生 以 上	小中学生						
人	人	人	人	人	人	人	人	人	円
2,054	66	113	62	381 (13)	455 (259)	496	4,373	8,000	1,241,650

⑦ 令和5年度 主要事業

事業名	事業概要	実施月日等
美術考古館 管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・美術考古館の管理運営 ・美術考古関係発刊図書の販売・ミュージアムグッズの販売 ・美術・考古資料の整理・保存・調査研究・活用 ・地元出身作家等の作品の収集 ・周辺文化施設や商店街等との連携 	年間
学習事業	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習スペースでの考古体験 ・美術・考古に気軽に触れるワークショップの開催 ・展示室見学の際の展示解説などの学習支援 ・縄文時代復元家屋の活用 	ワークショップは定員を検討
展示事業	<ul style="list-style-type: none"> ・美術展示 <ul style="list-style-type: none"> 収蔵作品展Ⅰ「岡谷美術の巨匠たち 前編」 収蔵作品展Ⅱ「岡谷美術の巨匠たち 後編」 収蔵作品展Ⅲ「美術考古館の隠れた名品展」 収蔵作品展Ⅳ「切手コレクション」 ・交流ひろば展示 <ul style="list-style-type: none"> 「小さくてもいいじゃないかーみんなのミニチュア作品展」 収蔵作家、収蔵作品紹介 ・考古展示 <ul style="list-style-type: none"> 縄文時代から平安時代までの通史展示 国重要文化財顔面把手付深鉢形土器・岡谷市指定文化財壺を持つ妊婦土偶など ・アーティスト育成展示 	6月8日～10月1日 10月5日～12月24日 1月4日～3月3日 3月7日～5月12日 10月26日～12月24日 随時 年間 2月下旬～3月下旬
企画展等 開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ・美術考古館の移転開館10周年を記念した特別企画展の開催 <ul style="list-style-type: none"> 美術特別企画展 <ul style="list-style-type: none"> 「SAORI KANDA in OKAYA “龍と女神と絹の道” 諏訪湖の龍に誘われ女神がひらく芸術展」 考古特別企画展 <ul style="list-style-type: none"> 「天王垣外遺跡の勾玉・管玉～東京国立博物館から115年ぶりの里帰り」 ・考古企画展 <ul style="list-style-type: none"> 「岡谷の大地を知り諏訪盆地の成り立ちを考えよう」 「長野県宝土器展」 ・美術企画展 <ul style="list-style-type: none"> 「岡谷市内小学校児童版画展」 	7月15日～9月18日 7月15日～9月18日 1月24日～7月9日 9月25日～12月24日 1月21日～2月18日

(6) 文化財

① 重点目標

国・長野県・岡谷市から指定された文化財の保護と活用

② 令和5年度重点施策

- 1 常時一般公開を行っている製糸関連文化施設である旧林家住宅について、来館者の安全性や良好な保存管理を引き続き行う。
- 2 個人住宅等小規模開発事業に先立つ遺跡の試掘、発掘調査による埋蔵文化財の保護と保存。
- 3 旧渡辺家住宅及び旧山一林組製糸事務所の管理事業。

③ 岡谷市文化財保護審議会委員

会 長 宮坂 正博 職務代理 熊澤 祥吉

(令和5年4月1日)

氏 名	就任年月日	任 期
宮坂 正博	令和 4. 4. 1	令和 6. 3. 31
熊澤 祥吉	令和 4. 4. 1	令和 6. 3. 31
武居 薫	令和 4. 4. 1	令和 6. 3. 31
宮坂 春夫	令和 4. 4. 1	令和 6. 3. 31
味澤 宏重	令和 4. 4. 1	令和 6. 3. 31
向山 伊保江	令和 4. 4. 1	令和 6. 3. 31

④ 施設

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧渡辺家住宅	岡谷市長地柴宮三丁目 8-40	平成 3. 9. 8

- 1 休館日 月・木・金曜日、11月4日から翌年の3月19日まで
- 2 入館料 ・一般高校生以上 320 円、小中学生 160 円、
高校生以上の団体（10人以上）220 円
小中学生 110 円。ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料。
・共通入館券（旧渡辺家住宅、旧林家住宅、岡谷美術考古館、岡谷蚕糸博物館、イルフ童画館）
- 5館入館券 一般 1,120 円、高校生 920 円、
中学生 610 円、小学生 410 円
- 3館入館券 一般 920 円、高校生 710 円、
中学生 510 円、小学生 360 円
- 2館入館券 一般 660 円、高校生 610 円、
中学生 310 円、小学生 310 円

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧林家住宅	岡谷市御倉町 2-20	平成 6. 4. 21

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたる時は開館する）、
年末年始（12月29日～1月3日）冬期間（11月4日から3月31日までの平日）
- 2 入館料 ・一般高校生以上 580 円、小中学生 270 円、
高校生以上の団体（10人以上）370 円
小中学生 110 円。ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学
の高校生は無料。
・共通入館券（旧渡辺家住宅に同じ）

⑤ 岡谷市内の指定・登録・認定等文化財

1 指定・登録文化財件数

	有形文化財								無 形 俗 化 財	有 形 俗 化 財	史跡	天 然 記 物	計
	仏 像	木 喰 作 品	石 造 物	絵 画	建 造 物	古 文 書 類	工 芸	考 古 資 料					
国指定文化財					1			1			1		3
国登録有形文化財					24								24
県指定文化財	2				1			1	1	1			6
市指定文化財	25	34	5	1	13	2	3	8			11	17	119

2 国指定文化財

No.	名称	所有者 管理者	所在地・遺構及び形式	指定年月日
1	国指定史跡 梨久保遺跡	岡谷市教育委員会	長地梨久保二丁目 縄文時代	昭和 59. 1. 11
2	国指定重要文化財 顔面把手付深鉢形土器	市立岡谷美術考古館	中央町一丁目 9-8 縄文時代	平成 元. 6. 12
3	国指定重要文化財 旧林家住宅 主屋	岡谷市教育委員会	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 219. 03 m ²	平成 14. 12. 26
	国指定重要文化財 旧林家住宅 離れ	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 269. 07 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 洋館	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造、鉄板葺 建築面積 84. 46 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 内蔵穀蔵及び味噌蔵	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 81. 14 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 外蔵	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 129. 62 m ²	〃
	附・板絵図 2 枚・平面図 (明治 41 年 5 月調製) 1 枚	〃	御倉町 2-20	〃

3 国登録有形文化財

No.	名称	所在地	所有者 管理者	構造及び形式	登録告示年月日
1	中央印刷社屋 (旧片倉組事務所)	川岸上一丁目 1-20	中央印刷 株式会社	木造2階建、銅板葺建築 面積 335 m ²	平成 8. 12. 26
2	片倉家住宅主屋 ^{おもや}	川岸上一丁目 21-6	片倉工業 株式会社	木造平屋建、茅葺 建築面積 215 m ²	平成 11. 7. 21
3	片倉家住宅西の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 25 m ²	〃
4	片倉家住宅味噌蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 19 m ²	〃
5	片倉家住宅南の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 29 m ²	〃
6	片倉家住宅文庫蔵	〃	〃	土蔵造3階建、鉄板葺 建築面積 65 m ²	〃
7	今井家住宅主屋 ^{おもや}	今井 1832	個人	木造平屋建、鉄板(板葺) 建築面積 449. 98 m ²	平成 11. 10. 28
8	今井家住宅文庫蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33. 05 m ²	〃
9	今井家住宅米蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33. 05 m ²	〃
10	今井家住宅木蔵 ^{きぐら}	〃	〃	木造土蔵造2階建、鉄板葺 建築面積 46. 28 m ²	〃
11	今井家住宅板蔵	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築 面積 64. 46 m ²	〃
12	今井家住宅水車小屋	〃	〃	木造平屋建、 建築面積 7. 30 m ²	〃
13	今井家住宅表門	〃	〃	木造、銅板葺間口 5. 10m、 奥行 0. 8m	〃
14	今井家住宅中門	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺(土塀 付)間口 2. 05m、 奥行 0. 8m	〃
15	今井家住宅木小屋	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築 面積 39. 95 m ²	〃
16	今井家住宅井戸	〃	〃	石積深さ 6m、木造上屋鉄 板葺、建築面積 0. 74 m ²	〃
17	今井家住宅屋敷神 ^{やしきがみ}	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺社殿 建築面積 1. 13 m ²	〃
18	旧岡谷上水道集水溝 ^{しゅうすいこう}	山手町 3-4071-口	(宗)十五社	石造り幅 4. 0m、 高さ 3. 0m、奥行 19. 0m	平成 15. 4. 8
19	旧山一林組製糸事務所	中央町 1-13-17	岡谷市教 育委員会	木造2階建、瓦葺 建築面積 316 m ²	平成 17. 2. 28
20	旧山一林組製糸守衛所	〃	〃	木造平屋建、亜鉛メッキ鋼 板葺 建築面積 14 m ²	〃

21	旧岡谷市役所庁舎	幸町 8-1	岡谷市	鉄筋コンクリート造 2 階 建瓦葺 建築面積 792 m ²	〃
22	小口家別邸 かくりゆうあん おもや 「雀龍庵」主屋	銀座 2-4-3	個人	木造 2 階建切妻瓦葺建築 面積 231 m ²	平成 23. 10. 28
23	小口家別邸 かくりゆうあん 「雀龍庵」土蔵	〃	〃	木造 2 階建切妻瓦葺建築 面積 66. 10 m ²	〃
24	日本聖公会中部教区 岡谷聖バルナバ教会	本町 4-4840-2	日本聖公会 中部教区	木造平屋一部 2 階建金属板 葺建築面積 121 m ²	平成 31. 3. 29

4 長野県指定長野県宝

No.	名称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	旧渡辺家住宅	長地柴宮三丁目 8-40	岡谷市教育委員会	平成 5. 8. 12
2	木造阿弥陀如来坐像	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	平成 8. 9. 9
3	木造大日如来坐像 (胎蔵界)	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 17. 9. 26
4	信州の特色ある縄文土器 (19 点)			
①	えのきがいと 覆垣外遺跡 がんめんどうつてつきふかばちがたどき 顔面把手付深鉢形土器	岡谷市中央町 1-9-8	市立岡谷美術考古館	平成 30. 9. 27
②	めきり 目切遺跡 がんめんどうつてつきふかばちがたどき 顔面把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
③	なしくぼ 梨久保遺跡 がんめんそうしよくつきはちがたどき 顔面装飾付鉢形土器	〃	〃	〃
④	めきり 目切遺跡 がんめんそうしよくつきつりてどき 顔面装飾付釣手土器	〃	〃	〃
⑤	かいど 海戸遺跡 釣手土器	〃	〃	〃
⑥	かじょうじ 花上寺遺跡 有孔罎付土器	〃	〃	〃
⑦	めきり 目切遺跡 ちゅうしやうかいがもんふかばちがたどき 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑧	かいど 海戸遺跡 しゅうきよくもんふかばちがたどき 褶曲文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑨	かいど 海戸遺跡 じじょうとつてつきふかばちがたどき X字状把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
⑩	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしやうかいがもんふかばちがたどき 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑪	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしやうかいがもんふかばちがたどき 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑫	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしやうかいがもんふかばちがたどき 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑬	めきり 目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑭	めきり 目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃

⑮	花上寺遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑯	梨久保遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑰	梨久保遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑱	花上寺遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑲	目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃

5 長野県指定有形民俗文化財（蚕糸資料コレクション昭和41年3月17日県宝指定）

種類	種	点	種類	種	点	種類	種	点	種類	種	点
繰糸器械類	18	21	生糸検査用器具	27	27	その他の器具	27	27	印・版木類	3	66
揚返器具	7	8	計量器類	22	53	鑑札類	13	13			
繰糸器具部品	54	204	荷造器具	7	8	標本類	14	15	計	192	442

市立岡谷蚕糸博物館所蔵

6 長野県指定無形民俗文化財

No.	名称	所在地	保存団体の住所及び名称	指定年月日
1	諏訪大社の御柱祭り	岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村	諏訪市大字中洲宮山1 諏訪大社上社内 諏訪郡下諏訪町 5828 諏訪大社下社内 諏訪大社式年造営御柱大祭保存会	平成6.8.15

7 岡谷市指定有形文化財

(1) 仏像

No.	名称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造大日如来坐像（金剛界）	正徳3年（1713年）	本町二丁目6-43	照光寺	昭和51.3.15
2	厨子入木造千手観音・不動明王・多聞天立像	不明	〃	〃	〃
3	木造弘法大師坐像	〃	〃	〃	〃
4	木造仁王立像（阿・吽）	〃	〃	〃	〃
5	木造聖観音立像	〃	川岸西二丁目6	新倉区	〃
6	木造毘沙門天立像	室町時代	川岸西二丁目7	〃	〃
7	木造十一面観音坐像	永正3年（1506年）	湊四丁目15-22	龍光山観音院	〃
8	木造大日如来坐像（金剛界）	不明	長地小萩一丁目19-9	真秀寺	〃
9	木造不動明王坐像	〃	〃	〃	〃

10	木造大日如来坐像 (金剛界)	〃	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	〃
11	木造十一面観音立像	〃	〃	〃	〃
12	木造聖観音坐像	江戸初期	今井上の原 38-1	今井観音堂	昭和 60. 6. 4
13	木造興教大師坐像	室町時代	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
14	木造大日如来坐像	〃	東銀座一丁目 14-2	小井川区	〃
15	木造阿弥陀如来立像	江戸初期	堀ノ内二丁目 7-22	広円寺	〃
16	木造寶頭盧尊者坐像	室町時代	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	〃
17	木造阿弥陀如来坐像	〃	川岸上二丁目 6-6	真福寺	〃
18	木造十一面観音坐像	江戸初期	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	〃
19	木造日光菩薩立像	室町時代	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	〃
20	木造月光菩薩立像	〃	〃	〃	〃
21	木造清涼大師坐像	江戸前期	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	〃
22	石造佉羅陀山地蔵菩薩坐像	文政 10 年 (1827 年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和 61. 9. 4
23	石造釈迦三尊仏	慶応 4 年 (1868 年)	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	平成元. 6. 22
24	石造西国三十三所観音	慶応 4 年 (1868 年)	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	平成元. 6. 22
25	木造馬鳴菩薩坐像 附 馬鳴大菩薩尊像 板下画料領収書 1 枚	昭和 9 年 (1934 年)	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 23. 5. 9

(2) 木喰作品

No.	名称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造吉祥天女坐像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	昭和 43. 4. 1
2	木造大黒天坐像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	昭和 43. 4. 1
3	木造阿弥陀如来坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	—	個人	〃
4	木造西宮大神宮恵比須坐像	〃	—	個人	〃
5	木造地藏菩薩立像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	〃
6	木造南無大師遍照金剛坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	—	個人	〃
7	木造文珠菩薩坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	中央町一丁目 9-8	個人 市立岡谷美術考古館	〃

8	木造南無大師遍照金剛坐像 <small>なむだいしへんじょうこんごう</small>	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
9	米寿の軸 <small>べいじゆ</small>	文化2年 (1805年)	—	個人	〃
10	丸心の軸 <small>まるしん</small>	文化3年頃 (1806年)	—	個人	〃
11	年徳の軸 <small>ねんとく</small>	文化2年 (1805年)	—	個人	〃
12	御廻国中御宿控帳 <small>ごかいこくちゆうおんやどひかえちよう</small>	文政年間	—	個人	〃
13	木造拝瀧不動明王坐像 <small>はいたきふどうみょうおう</small>	文化3年頃 (1806年)	長地鎮二丁目 19-18	中屋区 市立岡谷美術考古館	〃
14	木造拝瀧不動尊坐像 <small>はいたきふどうそん</small>	享和2年 (1802年)	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
15	木造薬師如来坐像	文化3年 (1806年)	中央町二丁目 13-8	上浜区	〃
16	大日如来軸	文化4年 (1807年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和51.3.15
17	木造大日如来坐像	文化3年 (1806年)	—	個人	〃
18	名号軸 <small>みょうごう</small>	文化3年 (1806年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	昭和51.3.15
19	年徳軸 <small>ねんとく</small>	文化4年 (1807年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	〃
20	大峯三社大権現軸 <small>おおみねさんしゃだいごんげん</small>	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
21	九字の宝号軸 <small>くじ ほうごう</small>	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
22	諸仏の軸 <small>しよぶつ</small>	〃	—	個人	〃
23	御獄座王大権現軸 <small>おんたけざ おうだいごんげん</small>	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
24	不動明王付属文書不動尊供殿勸化帳 <small>ふどうそんくうでんかんげちよう</small>	天保2年 (1831年)	—	個人	〃
25	五智如来軸 <small>ごちよらい</small>	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
26	三社大権現軸 <small>さんしゃだいごんげん</small>	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
27	名号軸 <small>みょうごう</small>	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
28	通力自在不動明王石碑 <small>つうりきじざいふどうみょうおうせきひ</small>	享和元年 (1801年)	山下町二丁目11	間下区	〃
29	通力自在不動明王石碑 付属文書 通力自在不動明王石碑 建立扣 <small>つうりきじざいふどうみょうおうせきひ つうりきじざいふどうみょうおうせきひ こんりゆうひかえ</small>	〃	—	個人	〃
30	三点具足阿字軸 <small>ぐそくあじ</small>	文化4年 (1807年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	〃
31	諸神の軸 <small>しよしん</small>	〃	—	個人	〃

32	木造寶頭盧尊者像 びんずるそんじゃぞう	〃	長地梨久保二丁目 8-32	中村区	〃
33	寶頭盧尊者像付属文書 びんずるそんじゃぞうにゆうちよう 寶頭盧尊者建立入用帳	〃	〃	〃	〃
34	五点阿字軸 あじ	〃	本町二丁目 6-43	照光寺	〃

(3) 石造物

No.	名称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	宗平寺跡の板碑 そうへいじあといたび	不明	加茂町四丁目	小井川区	昭和 42. 3. 6
2	永田徳本の藍塔 ながたとくほんらんとう	不明	—	個人	昭和 42. 3. 6
3	沢の石幢 さわせきどう	承応 4 年 (1655 年)	川岸西一丁目 (新倉・沢)	新倉区	平成元. 6. 22
4	尼堂墓地の石幢 あまんだうせきどう	寛文 4 年 (1664 年)	長地柴宮一丁目 19	東堀区	〃
5	花岡公園の石灯籠 はなおかこうえんいしどうろう	元治元年 (1864 年)	湊一丁目	花岡区	平成元. 7. 13

(4) 絵画

No.	名称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	十六善神図幅 じゅうろくぜんしんずふく	室町時代	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	昭和 55. 5. 9

(5) 建造物

No.	名称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	駒沢諏訪社本殿	川岸東四丁目 15-22	駒沢区神社委員会	平成 3. 12. 3
2	小口薬師堂本堂	銀座二丁目 15-1	小口区	〃
3	広円寺本堂	堀ノ内二丁目 7	広円寺	平成 14. 2. 25
4	今井十五社本殿	神明町四丁目 2-1	今井区	平成 15. 2. 21
5	今井十五社舞屋 まいや	〃	〃	〃
6	今井十五社境内社津島社本殿 けいだい	〃	〃	〃
7	小井川賀茂神社本殿	加茂町三丁目 6-8	小井川賀茂神社	〃
8	照光寺本堂	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
9	東堀正八幡宮本殿	長地柴宮一丁目 4-13	東堀正八幡宮	〃
10	東堀正八幡宮拝殿 はいでん	〃	〃	〃

11	東堀正八幡宮舞屋 <small>まいや</small>	〃	〃	〃
12	小坂観音院観音堂 附棟札・ 華鬘・厨子・格天井 <small>むなみだ</small>	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	平成 16. 3. 30
13	照光寺蚕霊供養塔 附棟札1枚 蚕霊供養塔関 係資料 41点 <small>さんれいこうとう</small>	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 23. 5. 9

(6) 古文書類

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	昌福寺の武田勝頼安堵状 <small>たけだかつよりあんどうじょう</small>	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	平成 5. 2. 25
2	高島藩 寛文五年宗門御改帳・ 宗門五人組帳・人別帳 <small>にんべつちょう</small>	—	個人	平成 10. 5. 1

(7) 工芸

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小田井の鉦鼓 <small>しょうご</small>	文化 4 年 (1807 年)	湊三丁目 6-9	湊第五町内会	平成 7. 3. 15
2	新倉薬師堂の鉦鼓 <small>しやうご</small>	寛延 2 年 (1749 年)	川岸中二丁目 3332	新倉区	〃
3	小坂観音院観音堂の 鯛口 <small>わにくち</small>	明応 5 年 (1496 年)	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	平成 16. 3. 30

(8) 史跡

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	コウモリ塚古墳	長地鎮 6444-2	個人	昭和 42. 3. 6
2	三沢一里塚	川岸上三丁目	三沢区	〃
3	花岡城跡	湊一丁目 5	岡谷市	〃
4	高尾城跡	川岸三沢(高尾山)	三沢区	〃
5	スクモ塚古墳	長地源二丁目 3	個人	昭和 46. 4. 15
6	広畑遺跡	川岸上四丁目 9~10 (高尾山麓)	岡谷市	昭和 49. 2. 9
7	おかのや 岡屋遺跡	岡谷区 4 7 4 0 - イ - 4	(宗) 十五社	昭和 53. 10. 6
8	かるうといし 唐櫃石古墳	長地横川字丸山 5811-1	個人	昭和 54. 7. 6
9	うばがふところ 姥ヶ懐古墳	長地横川字丸山 5448-1	個人	昭和 55. 5. 9

10	よこかわざん 横川山の割り石と泣き石伝説	横川山 10016-1 番地	東堀区と旧平野村 の 10 ヶ区	平成 14. 5. 2
11	川岸天竜河畔 諏訪明神入諏伝説の地	川岸上一丁目 113-1	三沢区	平成 16. 3. 30

(9) 天然記念物

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小坂観音院 柏 檜の大樹	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	昭和 42. 3. 6
2	神の木	長地御所二丁目 5	東堀区	〃
3	昌福寺の枝垂 桜の大樹	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	〃
4	出早雄小萩神社の社叢	長地出早二丁目 2-22	中屋・中村・横川区	昭和 49. 10. 18
5	小口賀茂神社のアオナシ	銀座一丁目 5	小口区	昭和 59. 12. 6
6	今井家のカツラ	今井 1832	個人	〃
7	毘沙門堂のスギ	川岸西二丁目 7	新倉区	〃
8	駒沢諏訪社のサワラ	川岸東四丁目 15-22	駒沢区	〃
9	小坂観音院寺叢	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	〃
10	小坂観音院ブッポウソウ 繁殖地	湊四丁目 15-22	〃	〃
11	船魂社のシダレザクラ	湊三丁目 3	湊第五町内会	〃
12	鎮社のサワラ	長地鎮二丁目 19-18	中屋区	〃
13	駒沢諏訪社のケンポナシ	川岸東四丁目 15-22	駒沢区	平成 5. 2. 25
14	小井川賀茂神社のハリギリ	加茂町三丁目 6-8	小井川賀茂神社	〃
15	育恩堂のシダレザクラ	山手町一丁目 3-7	育恩堂教会	平成 8. 2. 26
16	今井家のカキノキ	今井 1250	個人	平成 17. 2. 24
17	岡谷唐櫃石古墳ヒカリゴケ	長地横川字丸山 5811-1	個人	平成 20. 10. 3

(10) 考古資料

No.	名 称	点数	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	岡谷丸山遺跡出土 矢柄研磨器	2	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	平成 16. 3. 30
2	目切遺跡出土 壺を持つ妊婦土偶	1	〃	〃	〃
3	広畑遺跡出土 土偶	1	〃	〃	〃

4	花上寺遺跡出土 土偶	1	〃	〃	〃
5	梨久保遺跡出土 コハク・ヒスイ製装身具	8	〃	〃	〃
6	橋原遺跡出土 炭化種子類	一括	〃	〃	〃
7	榎垣外遺跡片間町地区 12号住居址出土品	64	〃	〃	平成 20. 10. 3
8	梨久保遺跡 3・4号住居址 出土土器	28	〃	〃	平成 21. 3. 2

8 経済産業省認定近代化産業遺産群

No.	名称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	旧林家住宅	御倉町 2-20	岡谷市教育委員会	平成 19. 11. 30
2	旧片倉組事務所	川岸上一丁目 1-20	中央印刷株式会社	〃
3	旧山一林組製糸事務所・ 守衛所	中央町一丁目 13-17	岡谷市教育委員会	〃
4	旧岡谷市役所庁舎	幸町 8-1	岡谷市	〃
5	旧山上宮坂製糸所事務所・ 工場棟・再繰工場棟・居宅	加茂町三丁目 2-41	個人	〃
6	丸山タンク	中央町 1-10	岡谷総郷	〃
7	丸十繭倉庫	本町二丁目 5-8	株式会社 サイトドラマ	〃
8	旧岡谷上水道集水溝	山手町 3-4071 口	(宗) 十五社	〃
9	蚕霊供養塔	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
10	鶴峯公園	川岸上 3-13	岡谷市	〃
11	成田公園	成田町 1-7	岡谷市	〃
12	丸中宮坂製糸所繭倉庫	東銀座二丁目 13-23	株式会社宮坂製糸所	〃
13	市立岡谷蚕糸博物館 所蔵資料	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
14	旧蚕糸試験場所蔵機械等	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
15	新增沢工業株式会社 所蔵機械 (横フライス盤)	加茂町一丁目 2-5	新增沢工業株式会社	〃

9 一般社団法人日本機械学会認定 機械遺産 岡谷蚕糸博物館の繰糸機群

No.	機械名称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	フランス式繰糸機	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	平成 23. 8. 7

2	諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
3	^{よんじょうぐ} 4条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
4	^{ろくじょうぐ} 6条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
5	イタリア式多条繰糸機	〃	〃	〃
6	^{みのりかわ} 御法川式多条繰糸機	〃	〃	〃
7	織田式多条繰糸機	〃	〃	〃
8	増澤式多条繰糸機	〃	〃	〃

10 世界遺産暫定一覧表候補の文化資産

名 称	所在地	提案者	区分
旧林家住宅外4件	御倉町2-20 外	長野県・岡谷市	カテゴリーⅡ 平成20.9.26

11 文化庁認定日本遺産 星降る中部高地の縄文世界 構成文化財

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	^{かいど} 海戸遺跡出土品	中央町一丁目9-8	市立岡谷美術考古館	平成30.5.24
2	^{えのきがいと} 榎垣外遺跡出土品	〃	〃	〃
3	^{めきり} 目切遺跡出土品	〃	〃	〃
4	^{かじょうじ} 花上寺遺跡出土土偶	〃	〃	〃
5	^{しみずだ} 清水田遺跡黒曜石原石	〃	〃	〃
6	^{なしくぼ} 梨久保遺跡と出土品	長地梨久保二丁目 中央町一丁目9-8	岡谷市教育委員会 市立岡谷美術考古館	〃
7	広畑遺跡と出土土偶	川岸上四丁目 (高尾山麓) 中央町一丁目9-8	岡谷市 市立岡谷美術考古館	〃

(7) 市史編さん準備室

① 目的

岡谷市史下巻発刊後の歴史を明らかにし、市民の郷土に対する理解と愛着を深めるとともに、記録を後世に受け継ぎ、市勢の発展に寄与することを目的に、新たな市史編さんの準備を行う。

② 内容

- 1 市史編さん室の設置に関する事
- 2 市史編さんの基本方針及び基本計画の策定に関する事
- 3 関係資料の調査、収集及び保存に関する事
- 4 その他市史編さんに必要な事項に関する事